

令和 3 年度 第 5 回富山支部評議会の概要報告（速報）

開 催 日	令和 4 年 1 月 17 日（月）10：00～12：00
会 場	瑠璃の間（ボルフアートとやま 4 階）
議 題	（1） 令和 4 年度保険料率について （2） 令和 4 年度支部事業計画について （3） 令和 4 年度支部保険者機能強化予算について （4） その他
出 席 者	評議員 学 識 経 験 者：中村評議員（議長）、泉評議員、松原評議員 事 業 主 代 表：平野評議員、若林評議員、藤井評議員 被保険者代表：大森評議員、河口評議員、川津評議員
報 告 概 要 (主な意見等)	事務局より各議題について資料により説明。委員の主な意見等は以下のとおり。 議題 1. 令和 4 年度保険料率について 資料 1-1 令和 4 年度富山支部保険料率について 資料 1-2 令和 4 年度介護保険料率について 参考資料 1-1 令和 4 年度保険料率に関する論点について 参考資料 1-2 令和 4 年度保険料率算定に係る基礎データ 参考資料 1-3 令和 3 年度都道府県単位保険料率の変更に係る意見 （学識経験者） インセンティブ制度の順位が前年度より上がっているにも関わらず減算分が減少しているが、要因は何が考えられるか。 （事務局） 財源は順位によって変動しないが、減算される支部の総報酬額によって保険料率に反映される減算分は変動する。規模が大きい支部が前年度よりも減算側に多かったため、当支部の減算分は順位と異なる動きとなった。 （学識経験者） 精算分が 0.023%とあるが、金額を伺いたい。

(事務局)

2 億 3,700 万円。

(学識経験者)

前々年度が赤字となった要因を伺いたい。

(事務局)

協会全体も当支部も黒字である。ただし、見込みよりも医療給付費等の支出が多かったため、精算上は追加で支払うこととなった。

→令和 4 年度支部保険料率について異議なく了承された。

議題 2. 令和 4 年度支部事業計画について

資料 2 令和 4 年度支部事業計画 (案)

参考資料 2-1 令和 3 年度支部事業計画実施結果 (12 月末時点)

参考資料 2-2 令和 4 年度事業計画 (案) (新旧)

(被保険者代表)

保険証回収について、原則 2 週間以内の返納催告を徹底する旨を記載いただいたが、電子申請分の返納が 1 ヶ月を超える傾向にあることについて、どのような要因が考えられるか。また、マイナンバーカードが普及するまでの過渡期において、定量的な目標をどのように設定していくべきか、現時点での考えがあるか。

(事務局)

電子申請分の保険証返納を早めるためには、事業主が日本年金機構に電子申請する際に早期に保険証を取りまとめて日本年金機構に提出いただくことや、日本年金機構から協会に早期に保険証を取りまとめて郵送いただくことが重要。法的には資格喪失届に添付すべき保険証を協会が事業主から直接回収することはできないため、引き続き広報等において速やかな返却を周知するとともに、回収率が低い事業所に対して訪問等による依頼を実施することで、回収率の向上を図っていきたい。

→令和 4 年度支部事業計画案について異議なく了承された。

議題 3. 令和 4 年度支部保険者機能強化予算について

資料 3 令和 4 年度支部保険者機能強化予算 (案)

参考資料 3 令和 4 年度健康保険勘定予算 (業務経費及び一般管理費の内訳) (案)

→令和 4 年度支部保険者機能強化予算案について異議なく了承された。

議題 4. その他

資料 4 保険財政に関する重要指標の動向

特段の意見なし

以上

特 記 事 項

次回 令和 4 年 5 月頃開催予定